



看板メニュー「チーズインハンバーグ」(980円)

パブリシティー企画

「ノーゲスト」乗り越え愛され空間に

fromage —フロマージュ— (金沢市)

コロナ禍で苦境に立つ事業者は数多ある。

一方で、逆境に強い経営体質に生まれ変わった企業も多い。

飲食店「チーズとお酒の楽しい空間 フロマージュ」(金沢市)もその一つだ。

世界中のチーズを味わえる専門店の個性を生かし、

来店客がゼロとなる「ノーゲスト」の日々から脱却、

飲食店が群雄割拠する歓楽街の片町で

常連客に愛される空間に生まれ変わった。

「生の声」が聞けた

まん延防止等重点措置に伴い、一時休業。しかし再開後、客足が戻ってくるかは分からない。「金融機関への返済もあるのに、このままでは貯金も底をつく」。先行きに不安と焦りを覚え、助けを求めたのが石川県信用保証協会だった。

「飲食コンサルタントの中島一也さんを紹介いただいて、まずはターゲット層を設定しました。それに合わせてメニューや盛り付けを見直し、店舗を認知してもらうための工夫、集客方法など、本当にたくさんの方のアドバイスをもらいました。保証協会の皆さんから、お客さま目線の『生の声』を聞いたのも有り難かったです」と共に汗をかくてくれた関係者への感謝の思いは強い。



常時15〜25種類

黄色い看板を目印に店内へ入ると、目に飛び込んでくるのは黒板に書かれたチーズの名前。モッツアレラやカマンベールといった一般的なものから、ロックフォール、エポワスなど「通」が喜ぶものまで、常時15〜25種類を取りそろえる。一緒に楽しむドリンクは、ワインやビール、梅酒、カクテルに加え、ノンアルコール類も充実させた。

さまざまなチーズ料理を堪能してもらえよう食事メニューにはハーフサイズを設け、看板料理の「ラクレット」や「チーズインハンバーグ」はスキレット(铸铁製フライパン)での提供に変

オミクロン株で客足止まる

念願だった自分の店が開店したのは、昨年11月。チーズ専門店という珍しさもあって、滑り出しは順調だった。「やっていたいける」。そんな手応えをつかんで迎えた2022年。オミクロン株の

急拡大で、客足が止まった。

「みるみる売上が落ちて、ノーゲストが4日間続いたんです。もう掃除する場所がないというぐらい、掃除しかすることがありませんでした」。店主の中山大生さん(37)は、「今でもあの時の経験はトラウマ」と語る。

えた。ジュースと焦げる音。とろけるチーズ。口コミで評判は広がり、常連客もできた。

地元客を大切に

今、にぎわう店内には中山さんの明るい声が響く。「チーズソムリエの資格を生かして、お客様の好みに合わせたチーズとドリンクの組み合わせを提案するのが何よりも楽しい。お酒が苦手な方も大歓迎。何でも聞いてください！」と本来の明るさも取り戻した。

「これからも地元のお客様を大切にしたい。誰かが楽しいと思ってもらえる場所にしていきたいですね」。もう、「あの時」の不安はない。



店主・中山さんの人柄も常連客に愛される理由の一つです



女性客に人気の「彩り野菜とベーコンのラクレット」(1,680円)

その悩み、相談してみませんか？

石川県信用保証協会では、事業者の皆様の課題解決に向けて専門家を無料で派遣しています。

ぜひ一度、ご連絡ください。

あなたに寄り添う.....



石川県信用保証協会

Tel. 076-222-1550

石川県信用保証協会 検索



チーズとお酒の楽しい空間
fromage
— フロマージュ —

fromage —フロマージュ—

金沢市片町2丁目23-3 プリンビル1階

電話 070(2230)5085

営/17:00~翌3:00

休/月曜

最新情報はインスタをチェック！

